

## 市内の空間放射線量の測定結果について

市内3ヶ所の空間放射線量の測定を県職員が行いました。測定結果は次のとおりです。

測定機器：エネルギー補償型 $\gamma$ 線用シンチレーションサーベイメータ  
TCS-171（アロカ株式会社製）

測定者：千葉県

測定日：平成23年6月1日（水）

天候：くもり

風速：微風

測定地点名	測定値（ $\mu\text{Sv/h}$ ）		地面の形状	測定時刻	備考
	1.0m	0.5m			
鎌ヶ谷市栗野 （北部小学校）	0.27	0.29	土	16:09	校庭中心 付近
鎌ヶ谷市中央 （鎌ヶ谷小学校）	0.24	0.25	土	15:39	校庭中心 付近
鎌ヶ谷市道野辺中央 （道野辺保育園）	0.17	0.17	土	15:03	園庭中央 付近

\* 測定値は、1時間あたりの数値 単位はマイクロシーベルト

各地点での測定値は、文部科学省が示した校舎・校庭等の利用判断における暫定的な考え方の目安値である1時間あたり3.8マイクロシーベルト、さらに、放射線量低減策を実施する場合の指標である1時間あたり1マイクロシーベルトを下回っています。

市では、県及び東葛地区6市による「（仮称）東葛地区放射線量対策協議会」設置にむけた準備を進めています。協議会では、放射線に関する専門家とともに、放射線量の測定方法及び評価方法などについて検討しております。